

大学業務効率化推進支援業務に係る提案依頼事項

提案書記載項目			提案内容	配点		提案内容の評価基準	
				内訳			
1	基本的事項	(1) 大学運営の理解	大学運営の動向や取組等に対する理解について記載すること。	10	5	(5)	・大学運営の動向や取組等について、十分な知見を有しているか。
		(2) 本業務への理解	本業務を通じて本学にどのような価値を提供できるのかについて記載すること。		5	(5)	・大学業務への理解はあるか。それを踏まえた内容であるか。
2	研修会の開催	理解度を高めるための工夫	・大学運営の一翼を担う本学職員が、事務改善の重要性を認識できる内容を具体的に記載すること。 ・契約期間内におけるスケジュールを記載すること。	10	10	(5) × 2	・提案内容は、本学職員がコスト意識を持ち事務の改善につながる内容となっているか。
3	所掌事務の調査等（問題点の抽出と改善の提案）	実施するための方法	所掌事務の調査等を、効果的かつ効率的に実施するための方法について具体的に記載すること。	25	25	(5) × 5	・本学の実状を踏まえた提案となっているか。 ・調査・分析方法等は、効果的かつ効率的に実施するものとなっているか。 ・調査・分析方法等は、職員の負荷に配慮した内容となっているか。
4	改善方法の仕分け	仕分けを進めるための手法	仕分けを経営的視点から効果的かつ効率的に進めるため、どのような手法で実施するのか記載すること。また、費用対効果についても記載すること。	25	25	(5) × 5	・本学の実状を踏まえた提案となっているか。 ・仕分け方法は、効果的かつ効率的に実施できるものとなっているか。 ・優先する取組事項の考え方は、本学が判断できる適切な内容となっているか。 ・提案内容は、費用対効果が高いものとなっているか。
5	その他	(1) 実施体制	本業務の実施体制について記載すること。	30	5	(5)	・実施体制が明確に示され、かつ適切な人員や配置等が確保されているか。 ・本学との協議や要望等に迅速かつ柔軟に対応できる体制となっているか。
		(2) 類似業務の実績	本業務と類似実績について記載すること。		5	(5)	・同種の業務においてどのくらいの実績を有しているか。 ・関連した業務の経験を有し、本業務を遂行できる有益な知見があるか。
		(3) 専門知識・ノウハウ	提案者及び執務担当者が有している本業務に関する専門知識、ノウハウ等について記載すること。		5	(5)	・提案者及び執務担当者は、本業務にふさわしい能力や実績を有しているか。
		(4) 追加提案事項	業務効率化の推進にあたり、2～4以外に本学に有益な追加提案事項等がある場合は記載すること。		15	(5) × 3	・追加提案事項が、本学にとって有益であるか。
				100	100		